

伊藤揚蔵

号

伊藤竹塘

いとう・ようぞう

いとう・ちくとう

藩校誠之館文学教授(福山伊藤家8代)

経歴

生:天保7年(1836年)

没:明治14年(1881年)7月、享年46歳、定福寺に葬る

嘉永5年(1852年)	16歳	出仕
安政5年(1858年)	22歳	誠之館読書掛
文久2年(1862年)	26歳	家を継いで文学教授となる
文久3年(1863年)7月19日	27歳	京都八幡の警衛に出陣
元治元年(1864年)	28歳	第一次征長戦に従軍
慶応2年(1866年)6月	30歳	第二次征長戦に従軍

生い立ちと学業、業績

天保7年(1836年)伊藤格佐(蘆岸)の長子に生まれた。
字は揚蔵、諱は良之・良元、号は蘆西・竹塘。

福山藩儒。

嘉永5年(1852年)出仕。

安政5年(1858年)誠之館読書掛となり、文久2年(1862年)、父蘆岸より家を継いで文学教授となった。

八幡警衛、征長二役に従軍。

明治14年(1880年)7月没、享年45歳。定福寺に葬る。法号は昌節竹塘居士。(出典1)
～(出典3)

出典1:『福山藩の文人誌』、110頁、濱本鶴賓著、葦陽文化研究会刊、1988年7月27日

出典2:『福山藩の教育と沿革史』、137頁、清水久人著、鷹の羽本部阿部正弘公顕彰会刊、1999年8月20日

出典3:『福山の今昔』、150頁、濱本鶴賓著、立石岩三郎刊、大正6年4月26日

2005年3月24日更新:本文・出典●2006年6月15日更新:タイトル●2008年2月12日更新:経歴・本文●2010年3月18日更新:氏名・出典●